



今月のテーマ 「働き方について考えてみよう」

春の足音が聞こえてきました。この春から初めて働く人、今までと違った新たな職場で働き始める人、キャリアアップを考えている人……。そして、働くのはまだ先だけれど、将来の仕事を考えている人もいますよね。そんな皆さんに向けた、働き方について考える本を紹介します。

『君に伝えたい
「本当にやりたいこと」の見つけかた』

池上 彰/監修 KADOKAWA 159

自分の「夢」、どう見つければいいのか？ 自分の可能性を広げ、これからの未来を楽しく、そして豊かにするためのヒントが満載。

未来に向かう中高生のための、「本当にやりたいこと」が見つかる本です。



『働き方「なぜ働くのか」「いかに働くのか」』

稲盛 和夫/著 三笠書房 159

「働く」ということは、試練を克服し、運命を好転させてくれる、まさに「万病に効く薬」。今の自分の仕事に、もっと前向きに、無我夢中になるまで打ち込んでみてください。

この春、管理職になる人、社会に出る人、就職を目指す人、必読の書！



『アマゾンの最強の働き方』 673

コリン・ブライアー/著, ビル・カー/著 ダイアモンド社

アマゾンが掲げている「14の行動規範」、パワポを使わずに「6ページ資料」の黙読から進める会議法といった、アマゾンの独自の仕組みを、誰もが導入できるように体系化。

現代のビジネスにおける、究極の仕事の教科書とされています。



新しい本

が入りました



タイトル	著者名	分類	所蔵館
絵本戦争	堂本かおる	019.5	西尾
煩惱百八面相	梶哲也	181	幡豆
未来学	ジェニファー・M	204	西尾
私は93歳の新聞記者	涌井友子	289	西尾
ウクライナ	ジョージ・B	319	吉良
おしゃべりな絶滅動物たち	川端裕人	482	一色
宇宙を編む	井上榛香	538	幡豆
世界のアップルパイ	平野顕子	596	西尾
今、ラジオ全盛期	富山雄一	699	幡豆
体感する仏像	村松哲文	718	西尾
入社一年目の語彙カノート	齊藤孝	814	吉良
騙された！	野口卓	F	吉良
ハザマの思考	丸山俊一	914.6	西尾
カウンターウェイト	デュナ	929	西尾

本館の展示 コーナーのご案内

- 1階 「自律神経を整えよう」(ロビー)
「災害を振り返る」(ロビー奥の郷土関係)
- 2階 「働き方について考えてみよう」
(カウンター東の表面)
「映像化作品！」(カウンター東の裏面)
- 3階 「横山大観」(展示ケース)
「春～出会いと別れ～」(学習室入口)

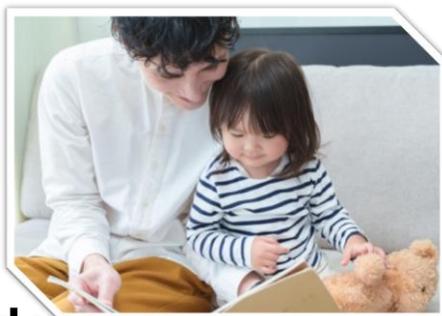
予告

西尾っ子読書フェスティバル

《期間》 4月23日(水)～5月11日(日)
 《主なイベント》

- 「絵本作家・岡田よしたか講演会」
 「ちくわのわーさん」「うどんのうーやん」などで大人気の絵本作家さんが来てくれます
- 「ブックカバーガチャ」
 本を借りてガチャにチャレンジ。当たりが出たら、あなたの本にブックカバーをかけます
- 「くるくるレインボーを作ってあそぼう」
 ほかに、本館・3分館でいろいろなイベントを企画中

4/23
Wed



PM2:30-3:30

おうち de よみきかせをしよう

ご家庭でお子さんに読み聞かせをするときのコツや年齢にあった絵本の紹介をします

【プログラム】

《講話》読み聞かせの方法・絵本の選び方
 《お楽しみ》水曜おはなし会との
 コラボおはなし会

【定員】親子10組(先着順・4/12(土)から申込)
 【対象】4か月～3歳未満の子どもとその保護者

4月の図書館カレンダー

月	火	水	木	金	土	日
	1	2 おはなし会	3	4	5 おはなし会	6
7	8 おはなし会	9 おはなし会	10 おはなし会	11	12	13
14	15	16 おはなし会	17 館内整理日	18	19 おもちゃ病院	20
21	22 おはなし会	23 おうち de よみきかせ	24 おはなし会	25 読み聞かせ隊	26	27
28	29 昭和の日	30 おはなし会				

※ は休館日

《CD・DVDの新刊》

- CD 「ゴジラ-1.0 オリジナルサウンド」
 「アコーディオン モンスター/coba 演奏」など
 DVD 「ギョギョッとサカナ★スター選手権」
 「消太くんと防火体操しよう！」など

《にしお電子図書館からのお知らせ》

雑誌も読めます!!



【雑誌のタイトル数】 現在 約 269 誌

【人気のあるタイトル】

「栄養と料理」「ゆうゆう」「家庭画報」「GO OUT」
 「ことりっつ Magazine」「ムー」「東海じゃらん」
 「週刊東洋経済」「ESSE」など

◆最新号は図書館の館内のみで読むことが可能。バックナンバーはご自宅でも外出先でもどこでも読めます。

にしお電子図書館 HP
<https://web.d-library.jp/nishio/>



/// 館長のおすすめ本 ///

『火天の城』 山本 兼一／著 文藝春秋

織田信長の集大成の城、安土城。この物語は、独創的な信長の命で壮大な城を築き上げる番匠(大工・岡部又右衛門父子の矜持、情熱、意地、そして創意工夫を臨場感満載に展開する作品で、読み応え満点であり、著者が執筆のための取材に7年もかけた労作でもあります。築城にかかわる者は何万人にも上るようで、なかでも2百貫(750kg)もの巨石を山頂へ運ぶ石工たち、木曾上松から樹齢2千年といわれる大通柱用の檜4本を運び出す杣人頭、それにもまして、岡部父子が命懸けで信長の無理難題に応えながら築城する描写はまさに迫真です。

「城は腕で建てるのではない。番匠たちの心を組んで建てるのだ」という件にこの作品の真意をくみとります。ぜひ、拝読ください。

F